

2024年1月22日 第482号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会「19日」行動に800人

政府は災害対策に力をつくせ! 改憲許さず、くらし・平和壊す政治を変えよう!

総がかり行動実行委員会は1月19日夜、「金権腐敗の自民党政治糾弾!パレスチナに平和を!軍拡増税反対!辺野古強制代執行高裁判決糾弾!殺傷武器輸出やめろ!改憲発議反対!1・19国会議員会館前行動」を行い、800人が参加しました。立憲民主党の鈴木庸介衆議院議員、日本共産党の山添拓参議院議員、社民党の服部良一幹事長があいさつ。沖縄の風の伊波洋一参議院議員、韓国19日行動からのメッセージが紹介されました。

戦争をさせない1000人委員会の谷雅志さんが主催者あいさつ。はじめに能登半島地震で犠牲になられた方々に対し哀悼の意を表し、被災された方々に対しお見舞いを述べました。「福島原発事故以降、『想定外』という言葉が繰り返し使われるが、想定外では済まされない。志賀原発では油流出などが起こった。安全基準を見直さなければならぬのに、原発回帰で命が軽んじられている」と指摘。「金権政治を終わらせ、一人ひとりを大切に政治を実現させよう」と訴えました。



市民連合しながわの菅野さんは、「2月11日に区内10駅頭で一斉宣伝を行う。路上ライブを行ったり、若い人たちに興味を持ってもらえるように宣伝することが大事。市民と立憲野党の共闘、戦争をさせないため、あきらめないでたたかおう」と呼びかけました。

オール沖縄会議の福元勇司事務局長が電話で発言。「辺野古代執行高裁判決は、『代執行ありき』の判決。1月10日に代執行が強行され、大浦湾に土砂が投入されたが、前代未聞の暴挙だ。民意に基づく正当な自治権を取りもどすため、ともにがんばろう」と訴えました。

医療制度研究会の本田宏医師は、「医師不足が続いているのにマスコミは報道しない。知ってもらうための30分の短編映画を作った。21日に联合会館でシンポジウムを行うので参加してほしい」と呼びかけました。

総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんが行動提起を行いました。

*** 総がかり行動実行委員会 国会開会日行動にご参加ください!**

1月26日(金)12時～ 衆議院第二議員会館前周辺